

The CITIZEN



はじめに

このたびは「ザ・シチズン」をお買い求めいただきありがとうございます。




この商品は、機械式時計です。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書をご一読ください。

安全上のご注意 (必ずお読みください)



お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

安全上のご注意 (必ずお読みください)

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

<保護シールについて>

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。

シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

<バンド調整について>

お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。



安全上のご注意 (必ずお読みください)

◆りゅうずについて

りゅうずがねじロック式 (ねじ締めタイプ) の場合：

- ねじロックりゅうずは、誤操作を防止し、防水性を確保するため、ねじ込んで固定できるりゅうずです。りゅうずを操作するときは、ロックを解除してください。操作後は必ずロックしてください。
- りゅうずが、ねじロック式ではない場合は、ロック/ロック解除をすることなくお使いいただけます。

<ねじロックりゅうずの使いかた>

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロック りゅうず	 <p>りゅうずが飛び出すまで、左に回す</p>	 <p>りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかり締める</p>

注意

- ロックするときは、ねじのかみ合い具合に注意して、ゆっくりと押し込みながら回してください。
- ロックするときに引っかかりを感じたら、無理に締め込まずに元に戻してからやり直してください。

目次

安全上のご注意（必ずお読みください）	2
特長	6
時計の取り扱い方法	7
各部の名称	7
りゅうずの位置と操作	8
ぜんまいについて	9
時刻・カレンダーの合わせ方	10
故障かなと思ったら	14
取り扱い上の注意	15
機械式時計について	24
製品仕様	28
お問い合わせ窓口	29

特長

ザ・シチズン 機種 No.0910 は、機械式（自動巻き）時計です。シンプルで見やすく飽きのこないデザインを実現しました。

時計の取り扱い方法

◆各部の名称

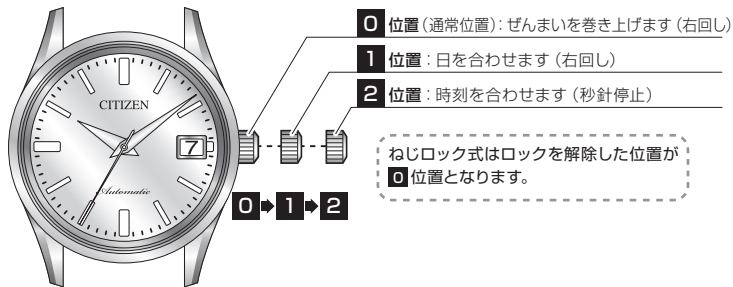


- お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合がございます。

時計の取り扱い方法

◆りゅうずの位置と操作

りゅうずは下記のイラストのように引き出して使用します。



◆ぜんまいについて

ぜんまいの持続時間は、十分に巻き上げられた状態から約 42 時間です。

十分に巻き上げられた状態でお使いいただくと、安定した精度を維持することができます。

巻き上げのめやす この時計は、機械式自動巻き時計（手巻き機能つき）です。

・自動巻き

腕に着けて使用すると、日常の腕の動きでぜんまいが巻き上げられます。1日8時間以上携帯するようにしてください。デスクワーク等の腕の動きが少ない場合は巻き上げが不足することがあります。そのときは手で巻き上げてください。

・手巻き

りゅうずを 0 位置で右に回すと、ぜんまいが巻き上げられます。時計が止まった状態から、りゅうずを約 40 回転させると、ぜんまいは十分に巻き上げられた状態になります。

十分に巻き上げられた状態からさらにりゅうずを回しても、ぜんまいが切れる心配はありません。

時計の取り扱い方法

◆時刻・カレンダーの合わせ方

- りゅうず**1**位置で日を合わせます。
- りゅうず**2**位置で時刻(時針/分針)を合わせます。

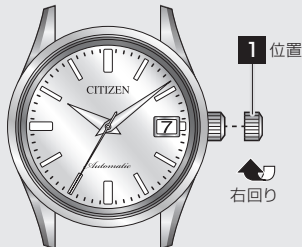
1

ぜんまいを巻き上げます。
りゅうずを0位置で右にゆっくり回してください。
(ねじロックりゅうずの場合はロックを解除します。
P.4 参照。)

- 約 40 回転させると、ぜんまいはほぼ完全に巻き上げられた状態になります。

2

りゅうずを**1**位置に引き出します。
りゅうずを右に回して日を前日に合わせます
(合わせたい日の1日前に合わせます)。



時計の取り扱い方法

日は 31 日周期です。3、5、7、10、12 月の初めには日を修正してください。

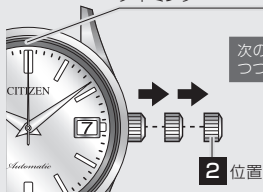
午後 8 時～午前 2 時の時間帯には日合わせをしないでください。この時間帯に日を合わせると、故障の原因となる場合があります。また、翌日になっても日が変わらないことがあります。時計の針が午後 8 時～午前 2 時の時間帯にある場合は、りゅうずを **2** 位置にして午前 2 時よりも進めてから日合わせを行ってください。

3

りゅうずを **2** 位置に引き出します。

- りゅうずを引き出すと秒針が停止します。
- 正しい時刻に合わせる場合は、秒針が 12 時位置にくるタイミングで引き出します。

秒針が 12 時位置にくる
タイミング



時計の取り扱い方法

◆時刻・カレンダーの合わせ方 つづき

4

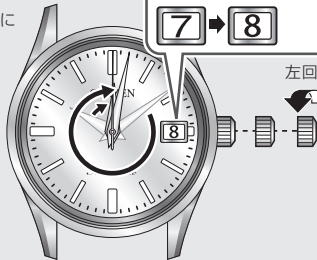
りゅうずを左に回して分針／時針を進め、
日を合わせます。

- 針が時計回りに進むようになりゅうずを左に回して、日を変えます。

時針が午前0時付近で、
日が変わります

7 → 8

左回り



前のページ
からのつづき

時計の取り扱い方法

5

りゅうずを回して時刻を合わせます。

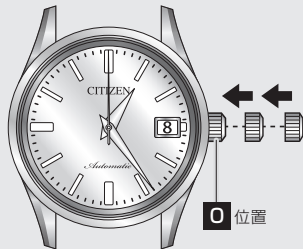


- 日が変わるところが午前 0 時付近です。午前と午後をまちがえないよう合わせてください。

6

りゅうずを **0** 位置に戻し、セット終了です。

(ねじロックりゅうずの場合はりゅうずをロックします。P.4 参照。)



故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
時計が止まっている	ぜんまいが巻かれていない	りゅうずを右に回してぜんまいを巻き上げ、時刻を合わせてください。
日が昼間に替わる	時間が12時間ずれている	時計の針を12時間進めてから、時刻と日を合わせ直してください。
時間が大幅に進む / 遅れる	磁気の強い場所に近づけた	磁気から遠ざけて、時刻を合わせてください。元の精度に戻らない場合は、弊社お問い合わせ窓口、またはご購入店にご相談ください。
	時計に強い衝撃が加わった	時刻を合わせてください。元の精度に戻らない場合は、弊社お問い合わせ窓口、または、ご購入店にご相談ください。
	寒い場所または暑い場所に置いた	常温に戻して、時刻を合わせてください。この時計の精度は常温で携帯したときに、安定するよう調整してあります。

取り扱い上の注意

◆防水性能について

警告 防水性能について






- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンドайビング）やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10/20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

取り扱い上の注意

- 時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。
(1bar は約 1 気圧に相当します)
- WATER RESIST (ANT) ×× bar は W.R. ×× bar と表示している場合があります。

名称	表示	仕様
	文字板または裏ぶた	
非防水時計	—	非防水
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水
	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水、20気圧防水

取り扱い上の注意

使用例				
 <p>水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)</p>	 <p>水仕事や一般水泳に使用。</p>	 <p>スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。</p>	 <p>空気ボンベを使用するスキューバ潜水に使用。</p>	 <p>水滴がついた状態でのりゅうずやボタンの操作。</p>
×	×	×	×	×
○	×	×	×	×
○	○	×	×	×
○	○	○	×	×

取り扱い上の注意

注意 人への危害を防ぐために

- ・ 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- ・ 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- ・ サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ・ バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- ・ 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- ・ リゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。リゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- ・ 水分のついたままリゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- ・ 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。

- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、リゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

<バンドについて>

- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ) また、かぶれの原因にもなります。
- 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

取り扱い上の注意

- 以下の場合、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき
- お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする恐れがあります。バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温 / 低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。

<磁気について>

- 強い磁界の中では、ムーブメント部品が磁気を帯び精度が大きくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、磁気調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含むもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

取り扱い上の注意

注意 時計は常に清潔に

- リゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきリゅうずを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ・ ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・ 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・ 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・ 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明（白熱灯を除く）などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- ・ 蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
- ・ 光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- ・ 光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

機械式時計について

機械式時計の精度について

一日あたりの時計の進みや遅れの測定値を日差といいます。

機械式時計の精度は、この日差の平均（平均日差）で表されます。

本書で表示している日差は、ぜんまいの巻き上げ状態や、時計の姿勢（水平姿勢：文字板上、縦姿勢：3時位置下／6時位置上、など）・温度など、一定の条件で数日間測定した数値の平均値です（静的精度）。本書に記載している精度表示は、常温時のものです。

実際に時計を腕に着けて使用していると、使用条件や環境のちがいなどで、精度は変わってきます。使用しているときの精度を確認したいときには、1日だけの日差を見るのではなく、約1週間から10日間お使いいただいたときの日差の平均値を見てください。

機械式時計の精度は、次の使用条件などにより変化します。

- ①ぜんまいの巻き上げ量
- ②姿勢
- ③使用環境（温度 / 磁気 / 衝撃など）

①ぜんまいの巻き上げ量

機械式時計は、ぜんまいが十分に巻き上げられた状態が最も安定したエネルギーを供給でき、安定した精度を維持することができます。

②姿勢

機械式時計は、重力の影響を受けて変化します。腕に着けているとき、時計はさまざまな姿勢（向き）になるため、重力の向きが刻々と変わり、精度に差が生じます。

機械式時計について

③使用環境（温度 / 磁気 / 衝撃など）

- 機械式時計は、精度を制御する部分に金属部品が使われているため、温度変化により金属の膨張、収縮の影響を受けて精度に差が生じます。
- 機械式時計は、金属の部品を使用しているため、磁力の影響を受け、精度に差が生じます。時計の精度を保つためには、強い磁気が発生する物に近づけないようにしてください。
- 強い衝撃を受けた場合も精度に差が生じます。

精度が安定しないときは

機械式時計は、油切れや摩耗などで精度が不安定になります。

定期的（2～3年ごと）に分解掃除に出してください。

また、長期のご使用による部品の摩耗等による性能の劣化は、修理による初期性能への復元が困難な場合もあります。

製品仕様

機種	0910
使用貴石数	27石
型式	機械式自動巻時計
時間精度	平均日差-5秒~+10秒
表示機能	時刻：時、分、秒（秒針停止装置つき） カレンダー：日（早修正機能つき）
振動数	28,800振動/時（8振動/秒）
駆動方式	ぜんまい巻き（自動巻き+手巻き）
持続時間	約42時間（最大巻上時）

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※精度は静的精度です。使用条件や使用環境（ぜんまいの巻き上げ程度/携帯時間/時計の姿勢/周囲温度など）により精度範囲を超える場合があります。

取扱説明書

INSTRUCTION MANUAL